

平成 25 年 2 月 5 日

南会津町議会
議長 芳賀沼 順一 様



議会報告会 A 班
班長 高野 精一

中荒井地区議会報告会開催の報告について

このことについて、下記の通り実施しましたので報告いたします。

- 1、日 時 平成 25 年 2 月 1 日 (金) 19:00~20:45
- 2、場 所 中荒井生活改善センター
- 3、参加者 湯田守次区長外 20 名
- 4、傍聴者 星登志一・湯田良一議員
- 5、出席議員 高野精一・渡部忠雄・渡部優・湯田秀春・室井嘉吉
- 6、任務分担 司会進行：湯田秀春、記録：室井嘉吉
 - ①開会のあいさつ 高野 精一
 - ②行政区長あいさつ
 - ③議員自己紹介
- 7、12 月定例議会報告と第 3 セクターに係る答申及び新庁舎建設について
渡部 優議員より説明・報告
質疑
問) 第 3 セクター問題は町村合併の負の遺産ではないか。議会として特別委員会を設置し、議会としての姿勢を明らかにすべきでは。
答) 議会の認識統一はできていないしできない。負の遺産とのことだが、生の遺産という人もいる。
問) 3 年後には財政的にももっとひどくなる。議会とし先を見たチェックをすべきでは。
答) 意見としてお聞きします。
問) 当地区は空家 20 戸、22 世帯が 1 人暮らしである。集落維持をどうするのかなど町の基本に関わる課題の議論を議会ですべき。
答) 意見としてお聞きします。
問) 折橋地区の町ゴミ処理場の跡地利用計画は。
答) 今のところ何も聞いていません。

問) 会津縦貫道の見通しは。

答) 住民の要望意識の高揚を図るため、看板の設置や要望活動を実施し、早期の着手を求めている。

問) 黒磯・田島線の開通に向け、住民を巻き込んだ要望活動をすべき。また、ボランティアなどを活用し那須塩原市と交流すべき。

答) 期成同盟会を設置し、毎年関係機関に要望活動を実施しています。

要望事項

- 1、30年経過した町条例は見直しをすべき。
- 2、分担金徴収条例で改築は二分の一、限度額1千万円となっているが、補助率・限度額の見直しをしてほしい。
- 3、町の中心市街地の滞雪の除去を徹底し、街並みのイメージアップを図るべき。
- 4、国道除雪により排雪が歩道や家屋の出入り口滞雪し、高齢者の除雪が大変である。改善すべきでは。

* 3項、4項の要望事項については、2月4日の高崎・田島線改良促進期成同盟会の南会津建設事務所要望行動の折、要望をした。県は、町市街地の歩道側滞雪の除雪を実施し、今後も実施するとの表明があった。

以上